# 形成外科 1. 領域構成教職員·在職期間

教授	中井	國博	平成25年7月-
医員	浦邊	亮太朗	平成27年4月-
医員	宮前	誠	平成29年4月-
医員	田中	喬子	令和6年4月-
医員	海野	慎矢	令和6年4月-
医昌	平泉	百伽	会和6年4日−

## 2. 研究概要

研究概要 形成外科領域では体表全般における疾患を扱い、先天性体表異常や変形、また外傷や腫瘍により生じた欠損や変形に対する再建術など多岐にわたる。単に創傷が治癒 閉鎖するだけでなく、機能面や整容面も重要視して治療を行っている。臨床面では再建術を中心とした形態学的検討を行い、基礎研究においては皮膚の構造と機能お よび創傷治癒に関連する病態の解析を進めるとともに機能面において知覚を主とした生体の反応の解明にも取り組む。

形成外科、再建術、体表、創傷、神経障害

**業績年の進捗状況** 臨床においては外傷や腫瘍などにより生じた欠損や変形に対する再建術に対して

機能面や整容面も評価項目に入れながら形態学的検討を行った。 足潰瘍患者における痛覚感受性と生理学的指標の関係に関する臨床研究に着手した。

た風傷のとはいては動物モデルを用いた重症下肢虚血の痛みのメカニズムの解析に着手した。 基礎研究においては動物モデルを用いた重症下肢虚血の痛みのメカニズムの解析に着手した。 また、「手術後の痛みに対する鎮痛薬の薬効を客観的にモニタリングする機器PMS-2開発のための医師主導治験」を行った。

<del>いる。</del> 形成外科領域では単に創傷が治癒するだけでなく、機能面や整容面も重要視して治療を行っていることが特色である。これにより治療を受けた患者さんの生活の質が 格段に向上する。臨床面での課題を基礎研究において解析を進め、得られた知見を臨床に戻すことで臨床の充実を目指している。

<del>ペープル性品とい園園</del> 福井大学の理念を鑑みて、人々が健やかに暮らせるために世界的水準での独創的先端的医学研究を取り組むとともに、専門医療を実践できる人材育成を行い、地域、 国および国際社会に貢献することを目指す。

## 3. 研究実績

区分		編	数	インパクトファクター(うち原著のみ)		
		2018~2023年分	2024年分	2018~2023年分	2024年分	
和文原著論文		1	0	_	_	
	ファーストオーサー	2	0	1(0)	0(0)	
英文論文	コレスポンテ゛ィンク゛オーサー	2	0	1(0)	0(0)	
<b>火</b> 入洲人	その他	1	0	4.511(4.511)	0(0)	
	合計	3	0	5.511(4.511)	0(0)	

# (A) 著書・論文等 (1) 英文:著書等 a. 著書

- b. 著書 (分担執筆)
- c. 編集·編集·監修
- (2) 英文: 論文等 a. 原著論文(審查有)
  - b. 原著論文 (審査無)
  - c. 原著論文 (総説)
  - d. その他研究等実績(報告書を含む)
  - e. 国際会議論文
- (3) 和文:著書等
  - a. 著書

· <del>著書 (分担執筆)</del> 2**007** 中井國博: 皮膚外科基本手技: 鈴木茂彦: 標準形成外科学 第8版, 8, 医学書院, 18-23, 20250201, 978-4-260-05764-6 24007

- c. 編集·編集·監修
- (4) 和文:論文等 a. 原著論文(審查有)
  - b. 原著論文 (審査無)
  - c. 総説

その他研究等実績 (報告書を含む) 4008 浦邊 亮太朗、中井國博: 熱傷、小児科診療、87(13)、58-63、20240420、DOI: 10.34433/pp.000000952 24008

- e. 国際会議論文
- (B) 学会発表等 (1) 国際学会 a. 招待·特別講演等
  - b. シンポジスト・パネリスト等
  - c. 一般講演 (口演)
  - d. 一般講演 (ポスター)
  - e. 一般講演

## f. その他

# (2) 国内学会 (全国レベル) a. 招待・特別講演等

 b. シンポジスト・パネリスト等

 24009
 浦邊亮太朗、宮前誠、中井國博:福井大学医学部附属病院におけるCLTI診療の現状と課題、第16回日本創傷外科学会総会・学術集会、金沢市、202407

阿部かおり、島津研三、田港見布江、冨田興一、宮前誠、中井國博、中江文:後ろ向きアンケート調査から見えてきた乳癌手術後の遷延痛と 知覚変化の特徴、日本術後痛学会第4回学術集会、栃木市、202407 24010

# 一般講演(口演)

24011

d. 一般講演 (ポスター) 宮前誠、中井國博、中江文、田港見布江、冨田興一、阿部かおり、島津研三: 乳癌手術後の遷延痛と違和感の術後経過に関する前向き研究,日本ペインクリニック学会第58回学術集会,栃木市,202407

# e. 一般講演

## f. その他

24013 中井國博: 小児の熱傷, 第16回日本創傷外科学会総会・学術集会, 金沢市, 202407

# (3) 国内学会(地方レベル) a. 招待・特別講演等

## b. シンポジスト・パネリスト等

## 一般講演(口演)

<del>体</del> 番野慎矢、浦邊亮太朗、宮前誠、田中喬子、平泉百伽、中井國博: 両側深頸部膿瘍切開排膿後の瘢痕拘縮に対して遊離鼡径皮弁を用いて再建 した1例,第103回北陸形成外科学会,金沢市,202503 24014

田中喬子、浦邊亮太朗、宮前誠、中井國博、前田浩幸、阿部かおり、島津研三、田港見布江、久保盾貴、冨田興一: 乳癌における遷延性術後 痛についての前向き検討, 第58回中部形成外科学会学術集会, 202407 24015

平泉百伽、浦邊亮太朗、宮前誠、田中喬子、海野慎矢、中井國博: 肋間動脈破綻による巨大血種と血胸をきたした背部神経線維腫症 I 型の一例,第102回北陸形成外科学会、金沢市、202409 24016

海野慎矢、宮前誠、浦邊亮太朗、田中喬子、平泉百伽、中井國博: 脂肪種摘出後に発生した異型脂肪種様腫瘍の 1 例,第102回北陸形成外科学 会、金沢市,202409 24017

田中喬子、浦邊亮太朗、宮前誠、平泉百伽、海野慎矢、中井國博: 片側双茎皮弁を用いて再建した脊髄髄膜瘤の1例, 第103回北陸形成外科学 会, 金沢市, 202503 24018

# d. 一般講演 (ポスター)

- e. 一般講演
- f. その他

# (4) その他の研究会・集会 a. 招待・特別講演等

- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般讚演(口演)
- d. 一般講演 (ポスター)
- e. 一般識演
- f. その他

# (C) 特許等 区分

内容(発明の名称) 発明者又は考案者

# (D) その他業績

# 4. グラント取得

(A) 科研實 " 研究 切							
区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額)	
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額)	
文部科学省科学研究費 補助金		下肢虚血におけるマクロファージに誘導される炎症による疼痛緩和メカニズムの解明			20230401-20260331	¥1, 300, 000	
文部科学省科学研究費 補助金	基盤研究(C)	下肢虚血におけるマクロファージに誘導される炎症による疼痛緩和メカニズムの解明	中井 國博		20230401-20260331	¥1, 300, 000	

7	+巛 目目 力	●田 BT <i>L</i> 7	TII かまね	TII 070 H0 88	初纪会馆
区分	機関名	沫琅石	研究有名	研究期间	学》新田和

# 業績一覧

共同研究	PaMeLa株式会社	手術後の痛みに対する 鎮痛薬の薬効を客観的 にモニタリングする機 器PMS-2 開発のための医師主導	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊誠	亮	20231002-20260331	¥7, 200, 000
		治験とそれに付随する 研究						
共同研究	国立大学法人大阪大学, PaMeLa株式会社	疼痛評価システムに関 する研究開発	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊 誠	亮	20170906-20250331	¥16, 605, 000
共同研究	PaMeLa株式会社	手術後の痛みに対する 鎮痛薬の薬効を客観的 にモニタリングする機 器PMS-2開発のための 医師主導治験とそれに 付随する研究	中井 太朗,	國博,宮前	浦邊誠	亮	20231002-20260331	¥7, 200, 000
共同研究	PaMeLa株式会社	する 事術後の 頭痛薬の薬効を客観的 にモニタリングする 器PMS-2 開発のための医師主導 治験とそれに付随する 研究	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊誠	亮	20231002-20260331	¥7, 200, 000
共同研究	国立大学法人大阪大学, PaMeLa株式会社	疼痛評価システムに関 する研究開発	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊 誠	亮	20170906-20250331	¥16, 605, 000
共同研究	PalleLa株式会社	手術後の痛みに対する 鎮痛薬の薬効を客観的 にモニタリングする機 器PMS-2開発のための 医師主導治験とそれに 付随する研究	中井 太朗,	國博,宮前	浦邊誠	亮	20231002-20260331	¥7, 200, 000
共同研究	PaMeLa株式会社	日本の 手術後の薬効を客観的 にモニタリングする 器PMS-2 開発のための医師主導 治験とそれに付随する 研究	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊誠	亮	20231002-20260331	¥7, 200, 000
共同研究	国立大学法人大阪大学, PaMeLa株式会社	疼痛評価システムに関 する研究開発	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊誠	亮	20170906-20250331	¥16, 605, 000
共同研究	PalleLa株式会社	手術後の痛みに対する 鎮痛薬の薬効を客観的 にモニタリングする機 器PMS-2開発のための 医師主導治験とそれに 付随する研究	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊誠	亮	20231002-20260331	¥7, 200, 000
共同研究	PaMeLa株式会社	手術後の痛みに対する 鎮痛薬の薬効を客観的 にモニタリングする 器PMS-2 開発のための医師主導 消発験とそれに付随する 研究	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊誠	亮	20231002-20260331	¥7, 200, 000
共同研究	国立大学法人大阪大学, PaMeLa株式会社	疼痛評価システムに関 する研究開発	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊誠	亮	20170906-20250331	¥16, 605, 000
共同研究	PaMeLa株式会社	手術後の痛みに対する 鎮痛薬の薬効を客観的 にモニタリングする機 器PMS-2開発のための 医師主導治験とそれに 付随する研究	中井 太朗,	國博, 宮前	浦邊誠	亮	20231002-20260331	¥7, 200, 000

区分 機関名 課題名 研究者名 研究期間 契約金額

**奨学寄附金** 受入件数 受入金額 ¥1, 000, 000

5. その他の研究関連活動 (A) 学会開催等 区分 | 主催・共催の別 | 学会名 開催日 開催地

(D) 子云の長模			
学会の名称	役職		氏名
日本創傷外科学会	評議員	中井	國博
日本形成外科学会学会	一般会員	中井	國博
日本形成外科手術手技	一般会員	中井	國博
<u>学会</u> 日本マイクロサージャ			
日本マイクロサージャ	一般会員	中井	國博
リー学会			
日本頭蓋顎顔面学会	一般会員	中井	國博
日本形成外科学会	一般会員	浦邊	亮太朗
日本形成外科学会	一般全員	海野	植矢

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
(全国レベル)		
一般講演(口演)	第16回日本創傷外科	中井 國博
	学会総会・学術集会	
一般講演(口演)	第16回日本創傷外科	中井 國博
	一些公公公、	

(D) 学術雑誌等の編集

(D) T (1) 4E (0) 47 47 48	255			
学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員	氏名	査読編数
		の別		
日本形成外科学会会誌			中井 國博	5
日本形成外科学会会誌	査読		中井 國博	5

# (E) その他

6. 産業・社会への貢献 (A) 国・地域等への貢献 (1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況 区分 機関の名称等 委員会の名称等・役割

 (2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

 区分
 活動名・活動内容
 主催者・対象者等
 氏名

(B) 国際貢献

<b>国际场力争来</b>					
活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名

- (C) その他業績
- (D) 特記事項